

身の回りに起きた出来事など、楽しい情報をお寄せください。  
●役場企画財政課 (☎611-2724)

※広報紙に掲載した写真を提供しています。希望する方は企画財政課へ問い合わせください。



会場には多くのブースが軒を連ね、飲食エリアではかき氷を頬張る子どもの姿もありました。



ちゃぶ台がえし世界大会!?も復活、おなじみの光景が会場を沸かせました。



浅沼清一 JA いわて中央代表理事組合長（前列左から2人目）、高橋町長（中央）、藤原由巳町議会議長（前列右から2人目）の激励を受けたスーパーキッズら



激励の品を贈る高橋町長(左)

スーパーキッズを応援  
町関係組織から激励の品贈る

県の「いわてスーパーキッズ発掘・育成事業」で活動中の町内の児童生徒を対象に8月7日、激励会を町公民館で行いました。町内のスーパーキッズ12人中6人が参加し、高橋町長らが激励の品として県産米「銀河のしずく」を贈りました。

▼町内の令和4年度現在のスーパーキッズは次のとおり。（敬称略・かっこ内は上の写真内の順番）佐々木幹太（前列左）、佃煌生（前列右）、小笠原着馬（後列左）、畠山蓮央（後列右から2人目）、米倉恵美子（同3人目）、吉原結莉那（後列右）、村上維咲、石井芭奈、田中稟埜、西村日菜香、早川采花、相馬大翔

恒例のちゃぶ台がえしが復活  
「夏のや市」町内にぎわう

夏のや市（町夏祭り実行委員会主催）が7月30日、JR矢幅駅前、やはばく南側を通るせせらぎ通りを会場に行われました。会場では町商工会員による飲食・物販ブースが軒を連ね、3年ぶりとなる「ちゃぶ台がえし世界大会!」が行われた他、各種団体が歌や踊りを披露。多くの来場者でにぎわいました。

ちゃぶ台世界大会!には県内外から14人が参加。日頃の生活での不満などを叫びながら、ちゃぶ台を勢いよく返し、上に乗せたサンマのおもちの飛距離を競いました。また、参加者に合図を出す「お母さん」役は、町応援アンバサダーの工藤有紗さんが務めました。

飛距離4・77で優勝した堀香乃子さん（盛岡市）は「今年、30年ぶりに盛岡に帰ってきた。コロナ禍で友人に会えず、その思いを叫んだ」と話しました。

※や市開催にあたり7月15日、明治安田生命保険相互会社から助成金が実行委員会へ贈られました。



観光振興に係る連携協定締結  
地域の観光振興へ  
日本自動車連盟（JAF）と連携協定  
全国に会員を有するJAFのネットワーク、WEBサービスなどを活用し、町の観光名所などの発信、自治体紹介などを通して観光客誘致につなげます。【写真・左から】協定書を持つ高橋町長と元持儀之日本自動車連盟若手支部長  
※会員数は6月30日現在で全国約1965万人、県内約20万人。

町が7月に締結した協定の相手方と協定内容の概要を紹介します。

町が締結した協定を紹介



和田修教育長へ書籍を手渡す菅原雪雄さん（左）

法を守る意味を学んで  
菅原さんが書籍寄贈

菅原雪雄さん（太田）は7月22日、児童向けの「こども六法」を町教育委員会へ寄贈しました。書籍は町内各小学校5、6年生の学級ごとに置かれます。

菅原さんは「いじめ関連の法律も載っているのので、ぜひ読んでほしい。より深く法律を学ぶためのきっかけになれば」と話しました。

※山崎総一郎著・弘文堂



横断歩道をわたる「わたりジョーズくん」を体験する参加者

安全・安心の日  
防災など改めて意識

町安全・安心の日では8月9日に先駆けて同7日、防災意識を再確認する行事を田園ホールなどで実施。防災の有識者による講演や陸上自衛隊第9音楽隊の演奏、安全・安心ドライバー講座が行われました。参加した対馬武一郎さん（南矢幅4区）は「きょうの体験を基に、改めて防災を意識したい」と話しました。



県保健推進員等代表者協議会 会長表彰を受賞した川原さん

健康増進への貢献たたえ  
川原久子さん表彰

町保健推進員協議会長の川原久子さん（西徳田2区）が、県保健推進委員等代表者協議会における会長表彰を受賞しました。川原さんは平成24年4月1日から現在まで町の協議会で会長を務め、長年にわたり地域住民の健康増進のために尽力してきた功績などが評価され、受賞にいたしました。